



仙北市初開催の 第136回 秋田県種苗交換会 が閉幕

来場者数は 86万2000人

10月31日から11月6日まで第136回秋田県種苗交換会（秋田県農業協同組合中央会主催、仙北市協賛会協賛）が開催されました。好天にも恵まれ、開催7日間で約86万2000人もの人で賑わいました。

主会場の生保内中学校体育館の前で10月31日にオープニングセレモニー、仙北市民会館に場所を移し開会式が行われ、種苗交換会がスタート。今年の種苗交換会には昨年より426点多い2433点の農産物の出品され、農林水産大臣賞など420点が発表されました。

協賛第1会場となった仙北市民会館駐車場、生保内武道館駐車場には地元飲食店や県内のご当地グルメなど約50店が立ち並んだほか、仙北市と交流のある市町村の特産品などを販売。協賛第2会場の田沢湖スポーツセンター陸上競技場等では、小型から大型のものまで様々な農業機械や植木・苗木、資材などが展示販売されました。

また、期間中には、農業関連の談話会や講演会、「秋田民謡フェスティバル」などの行事も各所で開催。最終日に各賞の表彰が行われ、秋田県最大の農業イベントが閉会しました。

受賞者（市内の受賞者のみ・敬称略）

《農林水産大臣賞》
秋田県知事賞・1等賞
（有）にしき佐藤操（全）いたけ

《秋田県知事賞》
秋田県農業会議会長賞・1等賞
藤川清子（瓶詰）

《秋田県知事賞》
農林中央金庫秋田支店長賞・1等賞
佐藤信行（ホウレンソウ）

《秋田県知事賞》
秋田魁新報社賞・1等賞
雲雀明徳（葉たばこ）

《秋田県知事賞》
高橋勉（切花「ダリア」）

《秋田県知事賞》
佐藤一也（ネギ）、若松悦美（ホウレンソウ）

《2等賞》
木村明夫（葉たばこ）、鈴木朝吉、長沢寛（以上、キャベツ）、千田ミワ（「ボウ」、黒坂和子（セリ）、草薨晃（ネギ）、阿部テイ（ハクサイ）、照井松子、浅利忠幸（以上、ホウレンソウ）、古郡喜久悦（切花「ダリア」）、真崎勇（切花「リンドウ」）、相馬貞子（漬物）、三嶋由一（乾牧草）

《3等賞》
草薨福雄（水稲）、細川幸子、戸沢敏之（以上、大豆）、高橋勝男（雑穀）、霧田恭悦、高橋淳黒沢豊明、門脇政広（以上、葉たばこ）、菅原アヤ子、山形汀子（以上、キャベツ）、佐々木

吉幸（キウウリ）、田中正美（コマツナ）、細川幸子、草薨コノ、能美キヨ子（以上、サトイモ）、青柳サツ子（サイインゲン）、藤川良子（サヤエンドウ）、伊藤美弘（シユンギク）、高橋捷太郎（ショウガ）、千田吉栄（ナガイモ）、高橋秀之（ハヤトウリ）、新山悦男、佐藤サダ子（以上、ホウレンソウ）、草薨福雄、藤川栄（以上、ヤマノイモ）、青柳良信（株サトイモ）、千葉慶二（切花「ダリア」）、藤枝猛（切花「リンドウ」）、小松顕悦（切花「輪ギク」）、小原一子（鉢物「パンジー」）、黒坂マサ子（漬物）、藤田静夫、小淵野宮農組合（以上、瓶詰）、浅利久美子（和菓予）、菅原孝作（サイレイジ）、田口春美（乾牧草）、青柳忠明、永井富雄（以上、生しいたけ）

《第31回秋田県学校農園展受賞校》
優秀賞1席・秋田県教育委員会
教育長賞 角館小学校
優良賞 西明寺小学校
優良賞 中川小学校
審査員特別賞 神代小学校

《第32回秋田県産品品評会》
秋田県産米改良協会会長賞
最優秀賞・秋田県主食集荷商業協同組合理事長賞
鈴木淳寛（水稲うるち玄米）
優良賞 高橋恒吉、平岡春彦
（以上、水稲うるち玄米）

市民会館前駐車場には地元のお店や県内のご当地グルメが店出し賑わいました



11/6 各賞の授与を行ったあと、7日間の種苗交換会を閉会しました



市民会館の2階には大曲仙北地区の高校の研究結果を展示・実演・販売



協賛第2会場では植木や苗木、資材等が販売されました



ポスターをイメージしたオブジェ



11/5 「JAわくわく食農教室」約300人分のジャンボのり巻き作り挑戦！



11/3 「市民参加ステージ」で踊りを披露するストリートダンス角館スクールの子どもたち



様々な農業機械が展示販売された協賛第2会場の田沢湖スポーツセンター陸上競技場



会場と駐車場を行き来するシャトルバスもフル稼働



生保内市民体育館に展示された県内の小学校などの農業学習発表「秋田県学校農園展」



11/3 「農村における健康を考える集い」冬場の感染症について講演などが行われました



生涯を貧農救済に捧げ「聖農」と敬称される石川理紀之助翁について学習



10/31 オープニングセレモニーで演奏する生保内中吹奏楽部



11/2 シンポジウム「復興支援と地域力の食の力」で講演する生島ヒロシさん



10/31 「新穀感謝農民祭」



10/31 生保内小学校児童が考案した「駒ヶ岳あんべいいなチャーハン」を販売

